

令和8年度までの目標	国語		算数・数学	
	自校A B層の割合	40%	自校A B層の割合	40%
令和5年度の成果	自校A B層の割合	R5 31.4% (R4 27%)	自校A B層の割合	R5 34.5% (R4 11%)

目標達成に向けた取組

3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	<ul style="list-style-type: none"> 校内研究「文章や図、資料を正しく読み取る児童の育成」、「<u>松小授業スタンダード</u>」と連携した研究授業の実践 年2回の自己申告における授業観察・協議における省察 教科担任制の導入や授業参観を相互に行う体制づくり 「読書科ノート」を活用した調べる学習に向けての教職員研修 	<ul style="list-style-type: none"> 朝学習「めざスタ！」（全学年）、<u>学力向上プロジェクト「ランスタ」</u>（レベル別の個別指導）の確立 年3回のベーシックドリルの取組による前年度までの内容の定着 全学年、業者による診断テストの実施及び分析と対策 全学年、国語「音読」「暗唱活動」「うそ日記」の取組 	<ul style="list-style-type: none"> ミライシードを活用した家庭学習の取組（毎日実施） 各学年の発達段階に応じて、家庭学習の取組紹介 ⇒学級において児童へ周知、学校だよりにおいて紹介
特に支援が必要な児童・生徒への手立て	<ul style="list-style-type: none"> 導入から自力解決の「支援を必要とする児童向け」の 패턴の作成 東京ベーシックドリルや学習カルテを活用した苦手分野の個別把握 	<ul style="list-style-type: none"> CD層を中心とした放課後補習による基礎・基本の確立 レベル別の個別指導 	<ul style="list-style-type: none"> ミライシードやteamsを活用した個別支援 個に応じた問題の精選（家庭と連携して実施）
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> 「松小授業スタンダード」の確実な定着 学校評価「学校の勉強が分かりますか」と肯定的に回答する児童の割合を92%以上（R5は91%） 	<ul style="list-style-type: none"> 「東京ベーシックドリル」の診断テスト8割達成の割合を80%以上 「全国学力調査」「業者テスト」算数の本校平均点を区平均以上 学校評価「学校の勉強が分かりますか」と肯定的に回答する児童の割合を92%以上（R5は91%） 	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力調査「授業時間以外の勉強時間」が1時間以上の回答割合を50%以上（R5は38.8%） 学校評価「毎日の宿題にすすんで学習に取り組む」と肯定的に回答する児童の割合を91%以上（R5は90%）